

授業科目名： スポーツ社会学	教員の免許状取得のための 選択科目	単位数： 2単位	担当教員名： 海老島 均 担当形態： 単独
実務内容 (実務家教員の場合)			
科 目	教科及び教科の指導法に関する科目(中学校及び高等学校 保健体育)		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項 「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含む。)		
「学位授与の方針」との関係 DP2.共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる(専門知) DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる(実践力)			
授業のテーマ及び到達目標 (1) スポーツ文化の概念及び近代スポーツの成立と展開の様相について説明できる。 (2) 現代スポーツと社会や文化との関係性について例を挙げて説明できる。 (3) 現代スポーツで生じている問題の社会・文化的背景について例を挙げて説明できる。			
授業の概要 現代のスポーツは、単なる個人的な営みをはるかに超えて、社会とのつながりを強く持つようになってきた。本授業では、スポーツの社会的意味や現在話題になっているスポーツ現象を中心に、わかりやすく、するスポーツ、みるスポーツ、支えるスポーツについて説明していく。また、スポーツをめぐる様々な問題点を通して、スポーツと社会の関連を捉え、文化の視点から考察していく。			
授業計画 第1回:近代スポーツの成立と展開 第2回:文化としてのスポーツ 第3回:日本のスポーツ文化 第4回:グローバル化するスポーツ 第5回:アダプテッドスポーツ 第6回:スポーツとジェンダー 第7回:スポーツと教育 第8回:スポーツと社会化 第9回:スポーツ・ファンの文化 第10回:スポーツ・フォー・オール 第11回:スポーツと地域社会 第12回:職業としてのスポーツ 第13回:スポーツと政治・権力 第14回:スポーツとドーピング 第15回:スポーツとナショナリズム 科目修得試験			
スクーリングでの学修			
テキスト 井上 俊・菊 幸一編著(2020)『よくわかるスポーツ文化論(改訂版)』ミネルヴァ書房、978-4623088393			
参考書・参考資料等 清水諭ほか編著(2023)『現代社会におけるスポーツと体育のプロモーション』大修館書店、978-4469266139 他は必要に応じて適宜紹介する。			
学生に対する評価 レポート評価(50%)、科目修得試験(50%)			